

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 算数 出題のねらい等

| 連番 | 大問 | 中問 | 小問 | 領 域 | 学年 | 学習指導要領の内容等 | 出題のねらい | 観 点 | | | | 問題類別 | |
|----|----|-----|----|------|----|--------------------------------|--|--------------|------------|--------|-------------------|------|----|
| | | | | | | | | 数学への関心・意欲・態度 | 数学的な見方や考え方 | 数学的な技能 | 数量や図形などについての知識・理解 | 知識 | 活用 |
| ① | 1 | (1) | | 数と計算 | 6年 | A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算 | 分数のかけ算が計算できること。 | | | ○ | | ○ | |
| ② | | (2) | | 数と計算 | 6年 | A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算 | 分数のわり算が計算できること。 | | | ○ | | ○ | |
| ③ | | (3) | | 数と計算 | 6年 | A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算 | 整数や小数のかけ算やわり算を、分数の場合の計算にまとめて計算できること。 | | | ○ | | ○ | |
| ④ | | (4) | | 数と計算 | 6年 | A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算 | 整数や小数のかけ算やわり算を、小数や分数の場合の計算にまとめて計算できること。 | | | ○ | | ○ | |
| ⑤ | 2 | | | 数量関係 | 6年 | D(3)ア a, x などの文字を用いた式 | 文字を用いて表された式の意味を理解していること。 | | | | ○ | ○ | |
| ⑥ | 3 | (1) | | 量と測定 | 5年 | B(4) 単位量当たりの大きさ | 求めた混み具合の意味を理解していること。 | | | | ○ | ○ | |
| ⑦ | | (2) | | 量と測定 | 5年 | B(4) 単位量当たりの大きさ | 一人あたりの面積をもとに、全体の面積を考えることができること。 | | ○ | | | | ○ |
| ⑧ | 4 | | | 量と測定 | 6年 | B(4) 速さ | 1km走るのにかかる時間を単位量として速さを比べる際の判断基準を考えることができること。 | | ○ | | | | ○ |
| ⑨ | 5 | (1) | | 量と測定 | 6年 | B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方 | 円柱の体積を求める公式を用いて、高さを求めることができること。 | | | ○ | | ○ | |
| ⑩ | | (2) | | 量と測定 | 5年 | B(1)ア 三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積の求め方 | 底辺と高さが等しい2つの平行四辺形の面積は等しいことを用いて、示された図の面積が等しいことを考えることができること。 | | ○ | | | | ○ |
| ⑪ | 6 | | | 数と計算 | 6年 | A(1)ア 乗数や除数が分数の場合の乗法、除法の意味 | 2つの数量の関係を、図と式を関係付けて理解することができること。 | | | | ○ | ○ | |
| ⑫ | 7 | | | 図形 | 6年 | C(1)ア 縮図や拡大図 | 示された条件をもとに、縮図をかくことができること。 | | | ○ | | ○ | |
| ⑬ | | | | 図形 | 6年 | C(1)ア 縮図や拡大図 | 示された条件をもとに、実際の木の高さを求める方法を理解していること。 | | | | ○ | ○ | |
| ⑭ | 8 | (1) | | 図形 | 6年 | C(1)イ 対称な図形 | 与えられた図形を、条件に沿って線対称な図形、点対称な図形に分類しようとしていること。 | ○ | | | | | ○ |
| ⑮ | | (2) | | 図形 | 6年 | C(1)イ 対称な図形 | 点対称な図形をかくことができること。 | | | ○ | | ○ | |
| ⑯ | 9 | | | 図形 | 5年 | C(1)ア 多角形と正多角形 | 時計の1分が 6° であることを利用して、正六角形の作図について考えることができること。 | | ○ | | | | ○ |
| ⑰ | 10 | (1) | | 数量関係 | 6年 | D(1) 比 | 与えられた数の関係を、簡単な整数の比に表す方法を理解していること。 | | | | ○ | ○ | |
| ⑱ | | (2) | | 数量関係 | 6年 | D(1) 比 | 割合が同じであることを利用して比に表し、□の求め方を考えることができること。 | | ○ | | | | ○ |
| ⑲ | 11 | (1) | | 数量関係 | 5年 | D(3) 百分率 | 定価と購入価格から値引きの割合を百分率で表すことができること。 | | | ○ | | ○ | |
| ⑳ | | (2) | | 数量関係 | 5年 | D(3) 百分率 | 割合である「割」や「百分率」について理解し、一番安く買える方法について考えようとしていること。 | ○ | | | | | ○ |

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題が見られた内容の改善状況をみる問題として出題しています。